

## 主催団体

「RUN伴ぐんま」とは、私たちが暮らす地域の中には、支えを必要としている認知症の人やその家族が沢山いるということ。

また、認知症の人やその家族が暮らす地域の中には、沢山の仲間たちがいて力を貸してくれるということを知ってもらうこと。

そして、認知症になっても安心して暮らせる町を地域の方々と一緒に創っていききたい。という思いを持つ有志で2015年4月に結成された団体です。

◇設立：2015年4月（今年10年目）

◇代表：外丸 泰史（とまるひろし）

◇事務局：星 智子（ほしともこ）・小池 昭雅（こいけあきまさ）・天田 翔（あまだしょう）  
下田 勇（しもだいさむ）・中村 岳志（なかむらたけし）

◇顧問：三俣 和哉（みつまたかずや）※初代代表

◇実行委員：約40名



## 沿革

- 認知症のシンボルカラーである「オレンジ色」のTシャツを着て、タスキリレー実施
- 群馬県全域を地域の方々と実行委員でタスキを繋ぎ県庁へゴールし集結
- 2020年からコロナの影響により、タスキリレー中止⇒花プロジェクト立ち上げ実施

※**2023年、4年ぶりにタスキリレーを開催**

参加人数：延べ17,000人

協賛者数：延べ700団体



# 認知症になっても安心して暮らせるぐんまへ

## 沿革

# 2024年10周年を迎えました

参加人数：延べ20,000人

協賛者数：延べ730団体



# 認知症になっても安心して暮らせるぐんまへ